



里山レンジャー 「めざせ 防災博士」(令和7年9月6日)



「地震体験車」で地震の揺れを体験しました。揺れるとわかっているのに怖かったのに、実際の地震は突然やってきます。「あわてず落ち着いて」自分の身を守る行動をとりましょう！



水消火器で正しい消火器の使い方を学びました。

- ① 黄色の安全ピンを抜く
 - ② ホースの先を持って火元に向ける
 - ③ レバーを強くにぎる
- みんな上手に消火できたね♪



サプライズ！ 岡山市消防ヘリ「ももたろう」が操山をパトロール (^_^) ~低山でも、無理のない登山(散策)をしてくださいなね♪~



消防隊員に心臓マッサージとAEDの使い方を指導していただきました。救急車が到着するまで全国平均、約9分はかかります。命のバトンをつなぐため、救命講習会などで実践し、身につけておきたいですね。



火災調査カードゲームで住宅の防火についてみんなで考え、問題をといていきます。ちなみに昨年の岡山市の火災の原因1位は電気。コンセントだけでなく、最近はモバイルバッテリーの発火も多いそうです。



毎年夏の暑さは厳しい状況になっています。しゅうじつ薬局の吉井先生から地球温暖化と熱中症のお話を聞きました。災害の時にはさらに注意が必要なこともわかりました。

今回は里山レンジャーの子ども達、保護者、地域の方、来館者の方々と一緒に学びました。

「防災」の目的は、
～自分の命を守ること
まわりの人の命を守ること～

いつ、どのような災害が起きるかわかりません。「備えあればうれいなし」もしもの時に備え、お家で話をしたり、非常食の準備をしたり、身を守る知識を身に付けておきましょう。

